

令和 7 年 12 月 11 日

仙台赤門医療専門学校
校長 坂本 浩樹 殿

学校関係者評価委員会
委員長 吉村 敏之

令和 7 年度 学校関係者評価委員会報告

学校関係者評価委員会は「令和 6 年度 学校自己評価報告書」に基づき
学校関係者評価を行いました。別紙のとおり評価結果を報告いたします。

記

1 学校関係者評価委員

- ① 吉村 敏之（教育関係：宮城教育大学大学院教授）
- ② 宗形 明子（卒業者関係：昭和 59 年 鍼灸指圧科卒業
治療院 院長）
- ③ 押切 遼（学識経験者：税理士）
- ④ 原田 淳（保護者関係：接骨院 院長）
- ⑤ 高橋 貞夫（地域関係：元会社取締役）

2 学校関係者評価委員会の開催状況

第 1 回委員会 令和 7 年 12 月 11 日(仙台赤門短期大学 2号館 会議室)

以 上

学校関係者評価委員会は「令和 6 年度 学校自己評価報告書」に基づ
き学校関係者評価を行いました。

令和 7 年 12 月 11 日

(署名)

吉村 敏之

宗形 明子

原田 淳

押切 遼

高橋 貞夫

教育の理念及び教育目標について

- ・文部科学省より仙台赤門短期大学鍼灸手技療法学科の設立許可が出たことは、大いに歓迎する出来事である。

各評価項目について

(1) 重点目標について

- ・柔道整復医療科の募集が停止となり、大変心苦しい状況ではある。
少子化などの社会的な状況が影響していると思うが、なぜそうなったかを分析し、今後の学校運営のための参考にしていただきたい。

(2) 教育理念・目標について

- ・文部科学省より仙台赤門短期大学鍼灸手技療法学科の設立許可が出たことは、大いに歓迎する出来事である。

(3) 学校運営

- ・専門学校から短期大学へスムーズに移行し評価できる。

(4) 教育活動

- ・教職員の熱心な教育状況に関し、評価している。青葉山校舎と国分町校舎の二か所での授業を行い、その努力に感謝している。

(5) 学修成果

- ・合格率も全国トップクラスであり就職も病院や接骨院・鍼灸マッサージ院・介護施設と多様化している。授業の内容も医学や柔道整復学・鍼・灸・マッサージだけでなく、介護と多方面にわたり教育しており就職率の向上につながったのではないかと認められ評価できる。

(6) 学生支援

- ・学生相談において、スクールカウンセラー(臨床心理士)によるカウンセリングを行っていることは評価できる。
- ・同窓会主催の研修会に、在学生の参加を促していることは評価できる。
- ・鍼灸マッサージ東洋医療科が専門実践教育給付制度の対象であり続けていることは評価できる。

(7) 教育環境

- ・ICT教育など新しい分野を活用し充実した教育を行っていることは高く評価できる。

(8) 学生の受入れ募集

- ・高く評価している。

(9) 財 務

・ ご努力に高く評価している。

(10) 法令等の遵守

・ 高く評価している。

(11) 社会貢献・地域貢献

・ たくさんのボランティア活動を行っていることは高く評価している。

(12) 国際交流(必要に応じて)

・ 高く評価している。